事業所名グループホーム康寿苑作成日平成26年4月7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

	【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における 問題点、課題	目標	目標達成に向けた 具体的な取組み内容	目標達成に 要する期間	
1	10	利用者、家族等の意見を反映するための 取り組みに工夫が必要である。	「利用者、家族が望むサービスはなに か」を全スタッフが意識し、それに応じ たサービス提供、対応を行う。	利用者のニーズを再度全スタッフで話し合い確認する。 会話の中で希望等を感じ取ることができるよう、研修等を通じ学んでいく。	12ヶ月	
2	33	重度化や終末期にに向けた取り組みに工夫	利用者、家族の想いや希望を把握する。	スタッフで事例を交えた研修会等を開催 し、気持ち面や技術面での準備を行う。	12ヶ月	
3					ケ月	
4					ケ月	
5		5日延旦棚)ヶ)4 - 白コ並仁宿日の延旦火気1			ケ月	

- 注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。
- 注2)項目数が足りない場合は、行を追加すること。